１．コミュニケーションボードって何ですか？

これは、投票に来られた方からの、よくある質問や依頼をイラストでまとめたものです。文字や話し言葉が難しい方であっても、指さしでコミュニケーションをとることができます。



２．どこに設置すればよいのですか？

ニーズのある人がすぐに気付くよう、受付の机上や受付近くの壁等に掲示してください。

３．どうやって使うものですか？

ボードを利用しそうな方が来たら、次のように行動してください。

①　筆談用の紙とペンを用意してから、目線を合わせつつ、ゆっくり話しかけてください。
②　分からないようでしたら、該当しそうなイラストを示し、「これですか？」と聞いてください。（聞こえなくても、口の動きが参考になりますので、声を出してください）
③　利用者が指さしをしたら、質問や依頼を復唱して確認してください。発音が不明瞭な方から質問されたときも同様に、ボードの該当欄を示し、視線を合わせつつ、ゆっくり確認してください。
④　胸を手のひらで軽くたたく仕草は「分かった」という意味の手話です。うなずくだけの人もいます。



４．筆談するときに注意することは何ですか？

①　文章は、短文の「ですます調」で書いてください。
②　書き終わったら、書いた内容を身振り手振りを交えながら、声を出して読んで伝えてください。



５．その他

こちらが伝えていた内容が、相手にうまく伝わっていないことがあります。
（日本語と手話の違いから誤解してしまうことも。）
そのため、その後も様子を観察していてください。

